

湯葉和歌集 十四

毎校合

和書門	二〇四三三
類	三三三
號	八
函	一
架	〇
冊	二〇

和書	二〇四三三
類	三三三
號	八
冊	一
架	〇
函	二〇

内閣文庫	番號	和 20433
	冊數	20 (14)
	函號	. 263 38



綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり

志良登保布 十六丁

萬葉集卷第十四

東歌

上總國雜歌一首

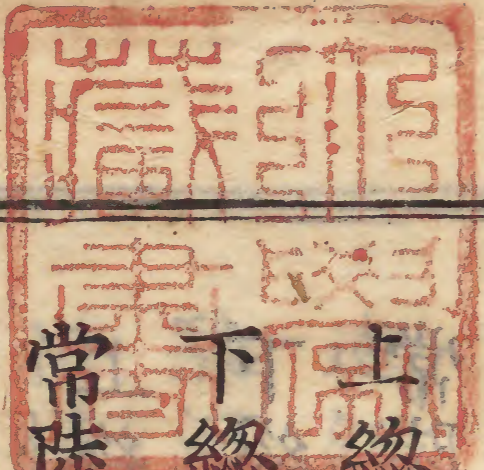
下總國雜歌一首

常陸國雜歌二首

信濃國雜歌一首

遠江國相聞往來歌二首

駿河國相聞往來歌五首



淺草文庫



○布多由久奈無等
○可奈流麻 五丁
○都麻余之許西禰 十丁
○於夜自 二十丁
○於毛比具流之四 三十三丁
○夜曾許曾改 三十八丁

伊豆國相聞往來歌一首

相模國相聞往來歌十二首

武藏國相聞往來歌九首

上總國相聞往來歌二首

下總國相聞往來歌四首

常陸國相聞往來歌十首

信濃國相聞往來歌四首

上野國相聞往來歌二十二首

下野國相聞往來歌二首

陸奥國相聞往來歌三首

遠江國譬喻歌一首

駿河國譬喻歌一首

相模國譬喻歌三首

上野國譬喻歌三首

陸奥國譬喻歌一首

未勘國雜歌十七首

紀
又御衣トモ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ
アヤトヨクハ

イナツハハ俗
エサフテハキ
カトホタ
カナシキハ愛
スルシナケシ
フモカナシキ
トホ

五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇
五ツノ奇

女ノ男トヨク
次下ノ歌ヲナレハ
是モ雪トシルベシ
雪日期ト意ハ
美人ノササニ
波ノ類ハ
男ノ答ト奇
結ヲ多クハ
トイリナマ
シニエカケ
タリ

三カミケレニアヤニキホシモ
美我美家思志安夜爾伎保思母
或本歌曰多良知禰能又云安麻多伎保思

母
ツクハ子ニユキカモフ
筑波禰爾由伎可母布良留伊奈乎可母加奈

思吉兒呂我爾努保佐流可母
右二首常陸國歌
信濃奈流須我能安良能爾保登等藝須奈又

許惠伎氣婆登伎須疑爾家里
右一首信濃國歌
相聞
阿良多麻能伎倍乃波也之爾奈乎多氏天由

吉可都麻思自移乎佐伎太多尼
伎倍比等乃萬太良夫須麻爾和多佐波太伊
利奈麻之母乃伊毛我乎杼許爾
右二首遠江國歌
安麻乃波良不自能之婆夜麻已能又禮能等

安麻乃波良不自能之婆夜麻已能又禮能等
此等ハ道ノハ
カトラメヲナ
ケキテヨメリ
妹カリ行
天ノチヲシ

此哥ハ富士ノ
フモトツ行
又云云ハ食之
食モ不及シテ
来ル也

ナルサハ、富士
ノハチリヤウノ
水ト火ノメ、
カヒテナルヲ
云ノ

古シハ、山ノ氣ヨリ
テ富士ノ山石ノ
クワリ古今集
時々ハ、燃焼ワ
シユフシノ山モ
クハ、スナナリト
アリ

シケヤハ、緒シ
ヤシ倍シソレメ
クト云意

ハ、ワラハ不
純意ニル歟

伎由都利奈波阿波受可母安良牟
富士ノ山此善トフケル
心得カタン

不盡能禰乃伊夜等保奈我伎夜麻治乎毛伊
モカ許リトヘハナク
モカ許リトヘハナク
モカ許リトヘハナク

母我理登倍婆氣爾餘婆受吉奴
カノ
カノ
カノ

可須羨為流布時能夜麻備爾和我伎奈婆伊
ツノ
ツノ
ツノ

豆知武吉氏加伊毛我柰氣可牟
豆ノ
豆ノ
豆ノ

佐奴良久波多麻乃緒婆可里古布良久波布
佐ノ
佐ノ
佐ノ

自能多可禰乃奈流佐波能其登
自ノ
自ノ
自ノ

或本哥曰麻可奈思美奴良久波思家良久
或ノ
或ノ
或ノ

柰良久波伊豆能多可禰能奈流左波柰須
柰ノ
柰ノ
柰ノ

與
又伊豆モナル歟
又伊豆モナル歟

一本歌曰阿敞良久波多麻能乎思家也古
一本ノ
一本ノ
一本ノ

布良久波布自乃多可禰爾布流由伎奈須
布ノ
布ノ
布ノ

毛
毛ノ
毛ノ
毛ノ

駿河能宇美於思敞爾於布流波麻都豆夜伊
駿ノ
駿ノ
駿ノ

麻思乎多能美波播爾多我比奴
麻ノ
麻ノ
麻ノ

爾多我比奴
爾ノ
爾ノ
爾ノ

通ハシ
フ倒アリ

伊豆一山
出ルナレハ
テイトナ
カ

右五首駿河國歌

伊豆乃宇美爾多都思良奈美能安里都追毛

都藝奈牟毛能乎美太禮志米梅揚

或本歌曰之良久毛能多延都追母都我牟

等母倍也美太禮魯米家武

右一首伊豆國歌

安思我良能乎由毛許乃母爾佐須和奈乃可

奈流麻之豆美許呂安禮比毛等久

今モ鹿ヲワナ
テトルアリ
ナクハカサ
カ
鹿鳴
沈ハ沈
居リテ
信ニ

奈久流ハ所
泣シ

更ヤ都
リタルハ
ソノコ
待立ノ
テモアル

相摸禰乃乎美禰見所久思和須禮久流伊毛

我名欲妣由吾乎禰之奈久奈

或本歌曰武藏禰能乎美禰見可久思和須

禮遊久伎美我名可氣由安乎禰思奈久流

和我世古乎夜麻登敞夜利由麻都之太須安

思我良夜麻乃須疑乃木能未可

安思我良能波姑禰乃夜麻爾安波麻吉由實

登波奈禮留乎阿波奈久毛安夜思

判官本水戸
本作波

相摸凡土記

イハシエハク
ユハキトキ
トテオカケ
タリ

水校本余作介

八十島ナト
玄コトシ多
クノ島ツク
百ツ島八十島
ノ類テ名所ニ
アラス
夫多暗根
テサノヨメル

ヨニモハヨニ
ウレシヨニ
カナシトネ
ヨニトヨシ
アシカリハ足カ
ラシ世ミ絶ヘ
キヤウバ不吉

麻乃池ノ名
ナレハ
安是ハナセシ
コロロハイモ
ヤトシヨイ

祢呂ハ嶺ヲ
口脚語
又ハナツハ
コカサナレハ
ハナ喜ハヒ

下延ハ下心

或本歌未句云波布久受能比可利與利已

彌思多奈保那保爾

可麻久良乃美胡之能佐吉能伊波久叡乃伎

美我久由倍伎已許呂波母多自

麻可奈思美佐彌爾和波由久可麻久良能美

奈能瀬河泊余思保美都奈武賀

母毛豆思麻安之我良乎夫彌安流吉於保美

目許曾可流良米已許呂波毛倍杼

阿之我利能刀比能可布知爾伊豆流湯能余

爾母多欲良爾故呂何伊波奈久爾

阿之我利乃麻萬能古須氣乃須我麻久良安

是加麻可左武許呂勢多麻久良

安思我里乃波故彌能彌呂乃爾古具佐能波

奈都豆麻奈禮也比母登可受彌牟

安思我良乃美佐可加思古美久毛利欲能阿

我志多婆倍乎許知氏都流可毛

萬葉集卷十四

萬葉集卷十四

相模餘饒郡

和名所
多磨大

多磨大
和名所
多磨大

テツクリハ
白布用儀
我着川儀
名ヲ云々
布ヲ込テ
カメルトナリ
今ノ金銭ノ
コトクアリト

少郎ノ事
顯宗紀出小
野ト云々

木ノ事

木ノ事
行儀ノ儀
ラト云々

諸向ハ行向
ス詞ニ丈三
フ草ノ風ニ
ナヒノ如キ
ナヒノ如キ

相模治乃余呂伎能波麻乃麻奈胡奈須兒良
又可奈之又於毛波流留可毛

右十二首相模國歌

白布用儀
和名所
多磨大

多麻河泊爾左良須由豆久利佐良左良爾奈

仁魯許能兒乃已許太可奈之伎

武藏野爾字良敝可多也伎麻左氏爾毛乃良

奴伎羨我名字良爾低爾家里

武藏野乃乎具奇我吉藝志多知和可禮伊爾

之與比欲利世呂爾安波奈布與

古非思家波素氏毛布良武乎牟射志野乃字

家良我波奈乃伊呂爾豆奈由米

或本歌曰伊可爾思氏古非波可伊毛爾武

藏野乃字家良我波奈乃伊呂爾低受安良

牟

武藏野乃久佐波母呂武吉可毛可久母伎羨

我麻爾未爾吾者余利爾思乎

八開郡

和名武藏國

入開郡

一説石居ツフ
セコトナスルハ
何時トモ同
シケレハナリ

海辺ト云所
アルルニサラ
テハ武藏ト
定ムヤ

宇麻久多上皇心
所名を由りて
書福アリ
モイトハスニシテ
来リシハヒツキフ
此故ト云

コニニサキ守位
人ノヨメナルコト
ナトアリハメテ
テモノカノコト
ナルハヒツキフ
トミ

下修葛飾郡
三ツハ景ユミト云
例設
カテコナハ梓子
テフクケタヘニ
キタヘ白細布ナ
ト書テワハヒキ
布ナレハ容ホリ
ヨキヨソ布ニテ
カテコナハ梓子
ノメタル詞史ヲ
マナト云カトシ

伊利麻治能於保屋我波良能伊波為都良比
 可婆奴流奴流和爾奈多要曾禰
 和我世故乎安杼可母伊波武牟射志野乃宇
 家良我波奈乃登吉奈伎母能乎
 佐吉多萬能津爾乎流布禰乃可是乎伊多美
 都奈波多由登毛許登奈多延曾禰
 奈都蘇妣久宇奈比乎左之由等夫登利乃伊
 多良武等曾與阿我之多波倍思

右九首武藏國歌

宇麻具多能禰呂乃佐左葉能都由思母能奴
 禮氏和伎奈婆汝者故布婆曾母
 宇麻具多能禰呂爾可久里為可久太爾毛久
 爾乃登保可婆奈我目保里勢牟

右二首上總國歌

可都思加能麻末能手兒奈乎麻許登可聞和
 禮爾余須等布麻末乃氏胡奈乎

東金部ニ
スヒテフ
カスニ
トモ
カスニ
トモ

カスニ
トモ
カスニ
トモ

豆多クハ
目勝
シハカ
フキリ
備天子
ハ其
コシラ
ミシ
ナレド
オカレ
定時
宿ノ
テニス
使ヲ

井子
トアル
ハ率
ヒスル
子テ
アラ
ムト

可豆思賀能麻萬能手兒奈家安里之可婆麻

未乃於須比爾奈我毛登孖呂爾

爾保孖里能可豆思加和世乎爾倍須登毛曾

能可奈之伎乎刀爾多氏米也母

安能於登世受由可牟古馬母我可都思加乃

麻末乃都藝波思夜麻受可欲波牟

右四首下總國歌

筑波禰乃禰呂爾可須美爲須宜可提爾伊伎

豆久伎美乎爲禰氏夜良佐禰

伊毛我可度伊夜等保曾吉奴都久波夜麻可

久禮奴保刀爾蘇提婆布利氏奈

筑波禰爾可加奈久和之能禰乃未乎可奈岐

和多里南牟安布登波奈思爾

筑波禰爾曾我比爾美由流安之保夜麻安志

可流登我毛左禰見延奈久爾

筑波禰乃伊波毛等孖呂爾於都流美豆代爾

集申
トカ
山ア
其山
其ナ
相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

相
紀
相
紀
相
紀

家阿羅作哉

一説母雖隱ノ
多之ヲ隠セ
トモシ

ツクハ山ハ各山ナレ
ハ山ヲ志ス
コトノシテ
ハトカケハ
ハトカケハ
ハトカケハ
許波ノ波四野
本佐婆
ツクハ山ハ各山ナレ
ハ山ヲ志ス
コトノシテ
ハトカケハ
ハトカケハ
ハトカケハ

タツ多ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ
ノ目トキ

サササフナクニ
ナクササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ
サササフナクニ

元明天皇ノ時
信濃路ノ一
此等ハ都ノ
元明天皇ノ時
信濃路ノ一
此等ハ都ノ
元明天皇ノ時
信濃路ノ一
此等ハ都ノ

毛多由良爾和家於毛波奈久爾

筑波禰乃乎氏毛許能母爾毛利啟須惠波播

已毛禮杼母多麻曾阿比爾家留

左其呂毛能乎豆久波禰呂能夜麻乃佐吉和

須良延許波古曾那乎可家奈波賣

乎豆久波乃禰呂爾都久多思安比太欲波佐

波太奈利努乎萬多禰天武可聞

乎都久波乃之氣吉許能麻欲多都登利能目

由可汝乎見牟左禰射良奈久爾

比多知奈流奈左可能宇美乃多麻毛許曾比

氣波多延須禮阿杼可多延世武

右十首常陸國歌

比等未奈乃許等波多由登毛波爾思奈能伊

思井乃手兒我許登奈多延曾禰

信濃道者伊麻能波里美知可里婆禰爾安思

布麻之牟奈久都波氣和我世

萬葉集卷第十四

十一

カリハハ輕植吹
久老神至日録ハ新吹ノ異名也
比毛許又根吹

三十三番
ナトニ
行時ヨル

卷二十
モリウス
坂

カミツケ
カミツケ
カミツケ

信濃奈流知具麻能河泊能左射禮思母伎彌
之布美氏婆多麻等比呂波牟
中麻奈爾宇伎乎流布禰能許藝氏奈婆安布
許等可多思家布爾思安良受波

右四首信濃國歌

比能俱禮爾宇須比乃夜麻乎古由流日波勢
奈能我素低母佐夜爾布良思都
安我古非波麻左香毛可奈思久佐麻久良多

胡能伊利野乃於父母可奈思母
可美都氣努安蘇能麻素武良可伎武太伎奴
禮杼安加奴乎安杼加安我世牟
可美都氣乃乎度能多杼里我可波治爾毛兒
良波安波奈毛比等理能未思氏
或本歌曰可美都氣乃乎野乃多杼里我安
波治爾母世奈波安波奈母美流比登奈思
爾

知名所
蔓久々不知
蔓著ノ苗

惠ハヨト云
古ヨリヨメリ
天智紀モ集中
モアリ

コハセノ初テ男
コハセノ初テ男
コハセノ初テ男
コハセノ初テ男

コハセノ初テ男
コハセノ初テ男
コハセノ初テ男
コハセノ初テ男

人ニ汝アルコト
去甘ワカレタレ
穴石ビシカタナ
ケレハ此ニハカ
ハレテ蘇トス
ハレテ蘇トス
ハレテ蘇トス

可美都氣野左野乃九父多知乎里波夜志安

禮波麻多年惠許登之許受登母

可美都氣努麻具波思麻度爾安佐日左指麻

伎良波之母奈安利都追見禮婆

爾比多夜麻爾波都可奈那和爾余曾利波

之奈流兒良師安夜爾可奈思母

伊香保呂爾安麻父母伊都藝可奴麻豆父比

等登於多波布伊射禰志米刀羅

伊香保呂能蘇比乃波里波良禰毛已呂爾於

久乎奈加禰魯麻左可思余加婆

多胡能禰爾與西都奈波倍氏與須禮騰毛阿

爾父夜斯豆之曾能可把與吉爾

賀美都家野父路保乃禰呂乃父受葉我多可

奈師家兒良爾伊夜射可里父母

刀禰河泊乃可波世毛思良受多多和多里奈

義爾安布能須安敝流伎義可母

上野利根郡

ノスナス
如ノ女

アナニクヤ

一説
豈

本下
海橋

日本紀
荒子
和名 於保島
今云フト井コハ
長ク指ナリヤソダ
ツモノ故ヨリミシ
トツケリ

廿又ナノナノナ
ナハノトツケテ
サテムラナハハ
巨ノオモテナリ
モハヤアハレヌト
コト定リナリヤ
イカニセムト
サノ主定リナリ思
カケテヨス

此ハ難解奇
久老神主向此卷國
名地名ノ外ハ物ナ
言字ノ假字書ナ
ル此一有ノニ言
ノ假字アルクモアラ
ズ体テ先ルニ中ノ字
決テ誤字ニテ此ク
ニ字脱字アルハシ
本ニ中ノ下奈ノ字
ルヲ以テフニ中ハ可
誤テ可奈次下ナ
ヘサテハニノ奈可
同ニ中奈ノ字ヲ脱
スルハシヲカキテ
思ヘトモト云及ク

イカホノ方ニ住メ
許ノ男ノヤレシメ
九ハ
故ノ字ニユト書
證トス

伊香保呂能夜左可能為提爾多都弩自能安
良波路萬代母佐禰乎佐禰氏婆
可美都氣努伊可保乃奴麻爾宇惠古奈宜可
久古非牟等夜多禰物得米家武
可美都氣努可保夜我奴麻能伊波為都良比
可波奴禮都追安乎奈多要曾禰
可美都氣奴伊奈良能奴麻能於保為具左與
曾爾見之欲波伊麻許曾麻左禮
伊波為都良比
久老神主并ノ喜ハ總テアヒ組
今ハ岩井ウラ高イハツクナリ
イハヒウラハシエシイノ如クノ物
コヒキテモ物又モ入故エユト
伊波為都良比
久老神主并ノ喜ハ總テアヒ組
今ハ岩井ウラ高イハツクナリ

依野ノ國サトヨリニモサノ莖立トヨメリ

可美都氣努佐野田能奈倍能武良奈倍爾許
登波佐太米都伊麻波伊可爾世母
伊加保世欲奈可中次下於毛比度路久麻許
曾之都等和須禮西奈布母
可美都氣努佐野乃布奈波之登利波奈之於
也波左久禮騰和波左可禮賀倍
伊香保禰爾可未奈那里曾禰和我倍爾波由
惠波奈家村母兒良爾與里氏曾
イカホノ方ニ住メ
許ノ男ノヤレシメ
九ハ
故ノ字ニユト書
證トス

造夕ハワスラサシモト之意

三夕行ト云科

ニカモ延喜云

高キハ夫ヲ云歟

味ヲ思フ故ニ地ヲモ
フムトモ云エズ
空ニシテ来リレガ
世カハハ極極
實ハ有リ無カ者ト云

男ノ心空ニテ来
リト云ル也

コハニヒサキモリ
ナトニ行時ヨリ
ナルハレ

年官本作母

コソシノ世ノ美ヨ
リテ奥ニテ外ノ
セハ達ニトタ
ク物来シテムモ
タルヒモヲツク
ノハナクニトク

緒 知者 加止判
カトリ世サハサノ
自云ルトモ見ルハ

イカホカセフクヒフ不知又ヒアトイヘト
伊香保可是布父日布加奴日安里登伊倍村
アカコヒノ耳ミシトキナカリケリ
安我古非能未思等伎奈可里家利
カミツケノイカホノ子口ニフルヨキノ
可美都氣努伊可抱乃禰呂爾布路與伎能遊
キス^カカ^不勝^テ又^イモ^カイ^家ヘ^ソア^タリ
吉頃宜可提奴伊毛賀伊做乃安多里

右二十二首上野國歌

之母都家野美可母乃夜麻能許奈良能須麻
クハシコロハタカケケカモ
具波思兒呂波多賀家可母多牟
志母都家努安素乃河泊良欲伊之布麻受蘇

結夕可考

良由登伎奴與奈我已許呂能禮

右二首下野國歌

安比豆禰能久爾乎佐杼抱美安波奈波婆斯
努比爾勢牟等比毛牟須婆左禰
筑紫奈留爾抱布兒由惠爾美知能久乃可刀
利乎登女乃由比思比毛等久
安太多良乃禰爾布須思之能安里都都毛安
禮波伊多良牟禰度奈佐利曾禰

南無妙法蓮華經

十五

右三首陸奥國歌

譬喻歌

等保都安布美伊奈佐保曾江乃水乎都父思
安禮乎多能米氏安佐麻之物能乎

右一首遠江國歌

斯太能宇良乎阿佐許求布禰波與志奈之爾
許求良米可母與奈志許佐流良米

右一首駿河國歌

阿之我里乃安伎奈乃夜麻爾比古布禰乃斯
利比可志母與許已波故賀多爾

阿之賀利乃和乎可雞夜麻能可頭乃木能和
乎可豆佐禰母可豆佐可受等母

多伎木許流可麻久良夜麻能許太流木乎麻
都等奈我伊波婆古非都追夜安良牟

右三首相模國歌

可羨都家野安蘇夜麻都豆良野乎比呂羨波

トホツワフハハを
トホツワフハハを
トホツワフハハを

ヨシククオキハ
キテハツ方毎ヨ
ラヌトフヨヨ
ノニアリテヨ
ハ何故者ヨ
ヌトヲテヨメリ

アレクサムニ
ワクリテトニ
ナトハハハ
アトノ方オレ
ツナトモモノ
テリニル

カケルハハ
ワケルハハ
カケルハハ
ワケルハハ
カケルハハ
ワケルハハ

カニツケヌハ
カニツケヌハ
カニツケヌハ

阿野本仙竟抄成院
本多敵ノ上有此字
ト又トカモハハ
偏ノ字
守山ハ今之トメ山
ナルヘシ

アタラニニミシ七
ニモヨリ
弓ノ弦ヲシテ置
カトキハカケテ
カラムトハカハ
列ムツレナハ
ソリヤキヌラ
イカスルカヒアラ
ジトシ
弦管ヲ男ノ絶
タルニ比リ

トノハナカチ
トノハナカチ
トノハナカチ
トノハナカチ
トノハ東国俗
或アル人ヲ
ウヘリ
仲ノ字ヲナカチ
トヨリ伯仲
ノ字

堤井ハ小川
井邊トトノ類

延ヒニシモノヲアセカタエセム
比爾思物能乎安是加多延世武
イカホノソソハ原ラワカキ衣ヌニツ著
伊可保呂乃蘇比乃波里波良和我吉奴爾都
伎與良之母與多敵登於毛敵婆
志良登保布乎爾比多夜麻乃毛流夜麻能字
良賀禮勢那奈登許波爾毛我母
カレズアハト云之

右三首上野國歌

美知乃父能安太多良末由美波自伎於伎
西良思馬伎那婆都良波可馬可毛

右一首陸奥國歌

雜歌

都武賀野爾須受我於等伎許由可牟思太能
等能乃奈可知師登我里須良思母

或本歌曰美都我野爾又曰和久胡恩
湏受我禰乃波由馬字馬夜能都追美井乃美

都乎多麻倍奈伊毛我多太手欲
許乃河泊爾安佐柰安良布兒柰禮毛安禮毛

官本阿野本
一平類集仙兒
余知三作レリ
卷五十五長歌上
余知古臣等
トアリヨクハ
ヨキトアリ
トホクノハ問
アラススハメ
タル吉言

此歌并下三二
左東路ノ子兒
呼坂越テイハ
歌ノ歌トニ有
駿河國心土記異
説アリテ神ノ歌
トス此集テ神
歌ニモアラズ何レ
ノ國ノ歌此不知
子兒ノ呼坂ハ駿
河ニヤ

何心ナクノトカ行
道音柳ノウルハシ
浪ナトハリタノ見
レハハナトノト思ヒ
イクシテ相ヲ思ヒ
出ルト
豆都阿野本仙兒
豆都三作レリ出
長流坊キハツク
國ハ常陸ト云
乃ハ美ノ至乃
ノ誤
イモナ口卷九ニイモ
ナ多モヨリナ子
ナセロヒナ
ヲキトフアト
ハヒトヒト
モノヨリテ
夫婦ニ與ス

知余乎曾母氏流伊低兒多婆里爾
能兒知
持ルイテコ
多婆里爾
二
トナガヨマニ
トナハ

一云麻之毛安禮母
能兒知
ホクノクモ
井ニミユルイモカヘニイ

麻等保父能父毛為爾見由流伊毛我敵爾伊
間ト
ホクノクモ
井ニミユルイモカヘニイ

都可伊多良武安由賣安我古麻
ツカ
イ至
ラムア
行ユメア
吾カ
コ
馬
テ

柿本朝臣人磨歌集曰等保父之氏又日安
ユメク
ク
ロ
コ
マ
王依セアリ

由賣父路古麻
ユメク
ク
ロ
コ
マ

安豆麻治乃手兒乃欲妣左賀古要我禰氏夜
ア
東
ツ
チ
ノ
テ
コ
ノ
ヨ
ヒ
サ
カ
コ
エ
カ
子
テ
ヤ
山

麻爾可禰牟毛夜杼里波奈之爾
マ
ニ
カ
子
夜
杼
里
波
奈
之
爾

宇良毛奈父和我由父美知爾安乎夜宜乃波
ウ
良
毛
奈
父
和
我
由
父
美
知
爾
安
乎
夜
宜
乃
波

萬葉集卷十四
十一

冠神考ニモシ
官本阿野本無
字子

平那ノ平長流去
中ノ平ト云々最
高キ事ト云々
行ノ柄
頌歌

測ヨヒト云ル
大風風土記アリ

防人ノイコ
ヨメルト云

其新ノ田ヨメルナラハ

カネキマ支ヲ云
卷十九枚村ノ被
咲自ワイセ野ニ
馬タキ行テ云

カセノトハキキトシ
冠神考ニモシ
テ被テ行テヨメル
ナルハレハ二平ニテ
都ハレハレハレハレ
セハレハレハレハレ
ハレハレハレハレハレ
ナト被レタリト云
ソタリハタキト云
ヲイフヘシ

ニハタワハ底ニ生立
麻トワケタリ麻
ノ柄ノ小襖ニ被
夜ノ物ヲ被テト云
カフキニモテ改メ
コトト云
古言ハステヨシト

クサカケノアヌ努奈由可武等波里之美知
久佐可氣乃安努努奈由可武等波里之美知
阿努努波由加受氏阿良久佐太知奴
波奈知良布已能牟可都乎乃乎那能乎能比
自爾都久佐麻提伎美我與母賀母
思路多倍乃許呂母能素低乎麻久良我欲安
麻許伎父見由柰美多都柰由米
乎久佐乎等乎具佐受家乎等斯乎布禰乃那
良敵氏美禮婆乎具佐可利馬利

ミレハモトヨリ正テ平久佐平ハ略シテミユト
ノ理ミトハテヨメルナラム

左奈都良能乎可爾安波麻伎可奈之伎我古
麻波多具等毛和波素登毛波自
於毛思路伎野乎婆奈夜吉曾布流久左爾仁
比久佐麻自利於非波於布流我爾
可是乃等能登抱吉和伎母賀吉西斯伎奴多
母登乃久太利麻欲比伎爾家利
爾波爾多都安佐提古夫湏麻許余比太爾都
麻余之許西禰安佐提古夫須麻

昔事ヲ以テニフスハ夜ノモノ
アレハフスニ有セテヨリ

相聞

古非思家婆伎麻世和我勢古可伎都揚疑字
 禮都美可良思和禮多知麻多年
 宇都世羨能夜蘇許登乃敵波思氣久等母安
 良蘇比可禰良安乎許登奈須那
 宇知日佐須羨夜能和我世波夜麻登女乃比
 射麻父其登爾安乎和須良須奈
 奈勢能古夜等里乃乎加耻志奈可太乎禮安

コヒシケハキニセワカセコカキツヤキウ
 川柳ノ生垣ナトシメルカソノ
 生垣ノ柳ヲフイカラシテワレハ
 立待トシテ幸コノサマテモ田舎
 テミルコト
 敏テクトモア
 人ノシケキニテテワレラズ
 スルナト
 大ニ和トサメノヒ
 山ノマダカハワカズ
 シトリノヲカガシ
 ナカクテレハ其道
 ノ中ニテ来テ先
 マテ行ワカヌコト
 小ハシテ他ニ
 ワレハイキウツミテ
 忘ルカヌト
 ナセノコヤハワカズ
 シトリノヲカガシ
 ナカクテレハ其道
 ノ中ニテ来テ先
 マテ行ワカヌコト
 小ハシテ他ニ
 ワレハイキウツミテ
 忘ルカヌト

新ナニ行時ハ
 門ノナトシメテ
 イハヒワシムト
 ソノニナニマテ
 ヤリテワシメ
 ミメレカ来テ
 戸ヲオソフルト
 戸トイカハナセト
 イハヒワシメテ
 モアハ又ウヘ日
 来テ来テ来テ
 無カト
 山辺人ハ多ク
 新ナニ行時ハ
 門ノナトシメテ
 イハヒワシムト
 ソノニナニマテ
 ヤリテワシメ
 ミメレカ来テ
 戸ヲオソフルト
 戸トイカハナセト
 イハヒワシメテ
 モアハ又ウヘ日
 来テ来テ来テ
 無カト
 山辺人ハ多ク

乎爾思奈久與伊久豆君麻良爾
 伊禰都氣波可加流安我手乎許余比毛可等
 能乃和父胡我等里氏奈氣可武
 多禮曾許能屋能戸於曾夫流爾布奈未爾和
 家世乎夜里氏伊波布許能戸乎
 安是登伊敵可佐宿爾安波奈久爾真日又禮
 氏與比奈波許奈爾安家奴思太父流
 安志比奇乃夜末佐波妣登乃比登佐波爾麻

一スゲニハガモテ道ノナカラヨリ
 タラレテ吾ヲナカシムト云意

山辺人ハ多ク
 大勢ノ一
 山ノマダカハワカズ
 シトリノヲカガシ
 ナカクテレハ其道
 ノ中ニテ来テ先
 マテ行ワカヌコト
 小ハシテ他ニ
 ワレハイキウツミテ
 忘ルカヌト

大勢人...
マナト子...

人同ノキ野...
ナカモト...

嘆息シル
奇

コニシキ...
ソノモト...

奈登伊布兒我安夜爾可奈思佐
麻等保久能野爾毛安波奈牟已許呂奈久佐
刀乃羨奈可爾安敵流世奈可母
比登其等乃之氣吉爾余里氏麻乎其母能於
夜自麻久良波和波麻可自夜毛
巨麻爾思吉比毛登伎佐氣氏奴流我倍爾安
杼世呂登可母安夜爾可奈之伎
麻可奈思美奴禮婆許登爾豆佐禰奈敵波已

心緒ノ如シ

オクムノ...
コハト...

コハ夜ノ古事...

夕ト...
タレ...

アヒ...
テ...

許呂乃緒呂爾能里氏可奈思母
於久夜麻能真木乃伊多度乎等杼登之氏和
我比良可武爾伊利伎氏奈左禰
夜麻杼里乃乎呂能波都乎爾可賀美可家刀
奈布倍羨許魯奈爾與魯利雞米
由布氣爾毛許余比登乃良路和賀西奈波阿
是魯母許與比與斯呂伎麻左奴
安比見氏波千等世夜伊奴流伊奈乎加母安

魏時南方歛山雞鑑形而

隣衣可借他毒
何其不可借也

コハ味カモトサカリ
ヲモテフササ山
ノ序ヲ至タリ
トワレトハ左
難レテアレヒ高ヨ
トカ石れイモカ
トエワレトモカ
ナトニテヨメルカ

ウ五竹八只生竹
之竹ハウレモヤ
クモノ故本サト
云リコハサキモリ
ナトニ成テ立時
ヨメルカ

師人下ノ味カヨ
メル奇花ハ二大
天ノコトヲウケ
テ振ハリレ妻
ナレハタハ高テ
ノヒアラムトハ
オモヒユラフ
山カクレテサシ
ムカオモヒカヌテ
ニタフト
此等良ヲ
ミナホト
奴大往ハ
道行ハ

禮也思加毛布伎美未知我氏爾

柿本朝臣入麻呂歌集出也

思麻良父波禰都追母安良牟乎伊米能未爾

母登奈見要都追安乎禰思奈父流

比登豆麻等安是可曾乎伊波牟志可良婆加

刀奈里乃伎奴乎可里氏伎奈波毛

左努夜麻爾宇都也乎能登乃等抱可騰母禰

毛等可兒呂賀於由爾美要都留

宇惠多氣能毛登左倍登與美伊低氏伊奈婆

伊豆思牟伎氏可伊毛我奈藝可牟

古非都追母乎良牟等須禮杼遊布麻夜萬可

又禮之伎美乎於母比可禰都母

宇倍兒奈波和奴爾故布奈毛多刀都父能奴

賀奈敞由家婆故布思可流奈母

或本歌未句日努我奈敞由家杼和奴賀由

乃敞波

面列ハカリエテ子サセト

障ノキヌハカリテモギルナレ
ハ人妻アレバトテモサレ
モノカド云々

サニ山地名ナルハシ於由ハ老ノ意
三源氏物語カイヤカト云詞下
日ニキ致

卷十二似名歌アリ

奈田アリ何レモ良

行月

賀

トモシキハ
ワラシキヲ云

安都麻道乃手兒乃欲婢佐可古要氏伊奈婆
 安禮婆古非牟奈能知波安比奴登母
 等保斯等布故奈乃思良禰爾阿抱思太毛安
 波乃敞思太毛奈爾已曾與佐禮
 安可見夜麻父左禰可利魯氣安波須賀倍安
 良蘇布伊毛之安夜爾可奈之毛
 於保伎美乃美已等可思古美可奈之伊毛我
 多麻父良波奈禮欲太知伎努可母

役立來ル又
夜立ニテ公事ヲ
急キ出ルカ

卷四出

安利伎奴ハ古事記
ニハ、和名トシテ
卷四卷十五卷十六

ケレキノケハ
コトナリ
異心ハアタシト云
カ加シ

安利伎奴乃佐惠佐惠之豆美伊敞能伊母爾
 毛乃乃伊波受伎爾氏於毛比具流之母
 柿本朝臣人麻呂歌集中出見上已詮也
 可良許呂毛須蘇乃字知可倍安波禰杼毛家
 思吉已許呂乎安我毛波奈久爾
 或本歌曰可良已呂母須素能字知可比阿
 波奈敞婆禰奈敞乃可良爾許等多可利都
 母

コハ史ノ詠ニ出立時妻カナケサヤメクヲ法メムトテモノヨシモエヨクイハテ別來テ合サラニ思ハカシト

コハスノ歩履逢サルト序云々
サテ之ハ姑ニ逢サレハ異ナル
ムヲワレハ思ハヌト

卷七七フサタヨリ
ナガサキノハナトヨリ
多ノ多シ

細詩ヲサヤアト
ヨリノ脚ヲイサ
ノトヨム交同小
男トミル

長流云丈夫ノ婦
泣スル
笑沖云未定レハ
去ヨ妻ニモアラズミ

附 和谷由美
希加
ナマキハ
ナマキハ

ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ
ナマキハ

比流等家波等家奈敝比毛乃和賀西奈爾阿
比與流等可毛欲流等家也須流
安左乎良乎遠家爾布須左爾宇麻受登毛安
須伎西佐米也伊射西乎騰許爾
都流伎多知身爾素布伊母乎等里見我彌笑
乎曾奈伎都流手兒爾安良奈久爾
可奈思伊毛乎由豆加奈倍麻伎母許呂乎乃
許登等思伊波婆伊夜可多麻斯爾

日本紀
弱木林
三三

人ノ又又又又又又又
セテ子ト

上ニハニナニ
シヤニカテ
カクニ終應妻

安豆左由美須惠爾多麻末吉可久須酒曾宿
奈莫那里爾思於久乎可奴加奴
於布之毛等許乃母登夜麻乃麻之波爾毛能
良奴伊毛我名可多爾伊凶牟可母
安豆左由美欲良能夜麻邊能之牙可久爾伊
毛呂乎多天左禰度波良布母
安都佐由美須惠波余里禰牟麻左可許曾比
等目乎於保美奈乎波思爾於家禮

柿本朝臣人麻呂歌集出也
 楊奈疑許曾伎禮婆伴要須禮余能比等乃古
 非爾思奈武乎伊可爾世余等曾
 乎夜麻田乃伊氣能都追美爾左須楊奈疑奈
 里毛奈良受毛奈等布多里波母
 於曾波夜母奈乎許曾麻多賣牟可都乎能四
 比乃故夜提能安比波多家波自
 或本歌曰於曾波也母伎羨乎思麻多武奈

刺柳ハヨク生
 ト石生トアレハ
 あり

カリヤモハ運々
 コソニタトス
 コハシヒノ本ノ常
 ナルニモアリ

可都乎能思比乃佐要太能登吉波須具登
 母
 兒毛知夜麻和可加敝流氏能毛羨都麻氏宿
 毛等和波毛布汝波安將可毛布
 伊波保呂乃蘇比能和可麻都可藝里登也伎
 羨我伎麻左奴宇良毛等奈久毛
 多知婆奈乃古婆乃波奈里我於毛布奈牟已
 許呂宇都久志伊氏安禮波伊可奈

カ
ツ
シ
ノ
ヒ
ノ
サ
エ
タ
ノ
ト
キ
ハ
ス
ク
ト

モ
チ
ヤ
マ
リ
カ
カ
ル
テ
ノ
モ
黄
三
ツ
マ
テ
子

ハ
ホ
ノ
ソ
ノ
リ
カ
カ
ツ
カ
キ
リ
ト
ヤ
キ
モ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

若松ハ枝下カ
 ケテリハモ
 中他ハテハワカ
 7モ限リカカ
 來一サヌハ中純
 キトテカムモト
 キトノカ

高ノノメナ
 ハナヲカ
 フトメガワレシ
 ラム人がイトホ
 ナレバワレハ
 メガハハムト

大舟ノ引ノ
 アマニトヨメ
 ムカトヨメ
 菅根ノハナカ
 オカクテヨメ
 トヨメカカ
 サカチヤトヨ
 アナニヤカヤ
 コヤクニヨメ
 カレトヨメ

可波加美能禰自路多可我夜安也爾阿夜爾
 左宿左寐凶許曾已登爾氏爾思可
 宇奈波良乃根夜波良古須氣安麻多阿禮婆
 伎美波和須良酒和禮和須流禮夜
 乎可爾與世和我可流加夜能佐禰加夜能麻
 許等奈其夜波禰呂等蔽奈香母
 牟良佐伎波根乎可母乎布流比等乃兒能字
 良我奈之家乎禰乎遠敞奈又爾

安波乎呂能乎呂田爾於波流多波美豆良比
 可婆奴流奴留安乎許等奈多延

安波乎呂能乎呂田爾於波流多波美豆良比
 可婆奴流奴留安乎許等奈多延
 和我目豆麻比等波左又禮杼安佐我保能等
 思佐倍已其登和波佐可流我倍
 安齊可我多志保悲乃由多爾於毛敞良婆字
 家良我波栞乃伊呂爾凶米也母
 波流敞左又布治能字良葉乃字良夜須爾左
 奴流夜魯柰伎兒呂乎之毛倍婆

コラフニ思ハハコ
 キトナリハハサ
 ヤトシヘン序

都敷ノ語

昨日 日本紀
昨夜 カニ

新室ノコトカキ行
テニレドワカ思フ
ニエト
テメハ又出
カニハハハハ

カニハハハハ

子コカハ子ト
テモモモモモ
モモモモモモ
モモモモモモ
モモモモモモ
モモモモモモ
モモモモモモ
モモモモモモ

旅ニテヨメルガ
サ贈衣ヲ
ト云意

是モ下エヤ
モヨモヨモ
モヨモヨモ
モヨモヨモ
モヨモヨモ
モヨモヨモ
モヨモヨモ
モヨモヨモ

一山
トト
トト
トト
トト
トト
トト
トト

宇知比佐都美夜能瀬河泊能可保婆奈能孤

悲天香眠良武伎魯母許余比毛

爾比牟路能許騰伎爾伊多禮婆波太須酒伎

穗爾氏之伎美我見延奴已能許呂

多爾世婆美彌年爾波比多流多麻可豆良多

延武能已許呂和我母波奈久爾

芝付乃御宇良佐伎奈流根都古具佐安比見

受安良婆安禮古非米夜母

多父夫須麻之良夜麻可是能宿奈做杼母古

呂賀於魯伎能安路許魯要志母

美蘇良由父君母爾毛我母奈家布由伎氏伊

母爾許等杼比安湏可敵里許武

安乎禰呂爾多奈婢父君母能伊佐欲比爾物

能安乎魯於毛布等思乃許能已呂

比登禰呂爾伊波流毛能可良安乎禰呂爾伊

佐欲布父母能余魯里都麻波母

東細布ナシ
ノメト云ル布
ノ意

崇神紀ニ海ヲ
ウリト訓五盛

防人ノ哥
エノ哥ヨク
ルナヘ
アラナフ
クト云訓

上ノナニテ出

卷一ノモ
夕トヨリ

由布佐禮婆美夜麻乎左良奴爾努具母能安
 是可多要牟等伊比之兒呂婆母
 多可伎禰爾久毛能都久能須和禮左倍爾伎
 美爾都吉奈那多可禰等毛比
 阿我於毛乃和須禮牟之太波文爾波布利禰
 爾多都又毛乎見都追之努波西
 對馬能禰波之多具毛安良南敷可牟能禰爾
 多奈婢又君毛乎見都追思怒波毛

思良父毛能多要爾之伊毛乎阿是西呂等許
 已呂爾能里氏許已婆可那之家
 伊波能倍爾伊賀可流父毛能可努麻豆又比
 等魯於多波布伊射禰之賣刀良
 奈我波伴爾已良例安波由又安乎又毛能伊
 氏來和伎母兒安必見而由可武
 於毛可多能和須禮牟之太波於抱野呂爾多
 奈婢又君母乎見都追思努波牟

萬葉卷十

二

コロノハ子等
來

ウチヤ板トフ
板ヲヨシハ
兩倍ハ出

トモシキハ
スノナキ
メズラシキ
ハ

水滸ノハ子等
メリ

スニツカヨフ
スハワガニ
去ン粉ノ序
我他シムノ
オモヒコト
カレト

水都ノセ
サキモリ
ヲカケタリ
其味立ノ
剛モセズ
後ハスル

可良須等布於保乎魯杼里能麻左依爾毛伎
麻左奴伎羨乎許呂久等魯奈久
伎魯許魯波兒呂等左宿之香久毛能宇倍由
奈伎由久多豆乃麻登保久於毛保由
佐可故要凶阿倍乃田能毛爾為流多豆乃等
毛思吉伎美波安須左倍母我毛
麻乎其母能布能未知可久氏安波奈敝波於
吉都麻可母能奈氣伎魯安我須流

川ノ
カキ
ハ
オ
ハ
オ
ハ
オ
ハ
オ
ハ
オ

水父君野爾可母能波抱能須兒呂我宇倍爾
許等於呂波敝而伊麻太宿奈布母
奴麻布多都所欲波等里我栖安我許已呂布
多由久奈母等奈與母波里魯禰
於吉爾須毛乎加母乃母已呂也左可杼利伊
伎豆久伊毛乎於伎氏伎努可母
水都等利乃多多武與魯比爾伊母能良爾毛
乃伊波受伎爾氏於毛比可禰都毛

ヤ
カ
ノ
ハ
カ
ノ
ハ
カ
ノ

ヨ月用ユレ
後ノ志

ヤニ吾ヲ思フ
ムワカセノ
イロニアラト
巻九ノ長哥ニ
タカケ又時ナ
クソチヤニ
ガ子フル

比奇遊可考

水鳥陸ニ
メ泥ム
レハチリ卷三
工クワセ
今足
見送
思出
テヨ

等夜乃野爾乎佐藝爾良波里乎佐乎左毛禰
 奈敝古由惠爾波伴爾許呂波要
 左乎思鹿能布須也又草無良見要受等母兒
 呂家可奈門欲由可久之要思毛
 伊母乎許曾安比美爾許思可麻欲婢吉能與
 許夜麻敝呂能思之奈須於母敝流
 波流能野爾又佐波牟古麻能久知夜麻受安
 乎思努布良武伊敝乃兒呂波母
 比登乃兒乃可奈思家之太波波麻渚杼里安
 奈由牟古麻能乎之家口母禁思
 安可胡麻我可度也乎思都伊也可天爾世
 之乎見多也思伊敝能兒良波母
 於能我乎遠於保爾奈於毛比曾爾波爾多知
 惠麻須我可良爾古麻爾安布毛能乎
 安加胡麻乎字知也左乎妣吉已許呂妣吉伊
 可奈流勢奈可和我理許武等伊布

何大ナルセナカワカ
 可奈流勢奈可和我理許武等伊布

安加胡麻乎字知也左乎妣吉已許呂妣吉伊

惠麻須我可良爾古麻爾安布毛能乎

於能我乎遠於保爾奈於毛比曾爾波爾多知

之乎見多也思伊敝能兒良波母

安可胡麻我可度也乎思都伊也可天爾世

奈由牟古麻能乎之家口母禁思

比登乃兒乃可奈思家之太波波麻渚杼里安

乎思努布良武伊敝乃兒呂波母

波流能野爾又佐波牟古麻能久知夜麻受安

許夜麻敝呂能思之奈須於母敝流

伊母乎許曾安比美爾許思可麻欲婢吉能與

呂家可奈門欲由可久之要思毛

左乎思鹿能布須也又草無良見要受等母兒

奈敝古由惠爾波伴爾許呂波要

等夜乃野爾乎佐藝爾良波里乎佐乎左毛禰

比奇遊可考

又尙胡之爾武藝波武古宇馬能波都波都爾
 安比見之兒良之安夜爾可奈思母
 或本歌曰宇麻勢胡之牟伎波武古麻能波
 都波都爾仁必波太布禮思古呂之可奈思
 母
 比呂波之乎宇馬古思我禰氏已許呂能未伊
 母我理夜里氏和波已許爾思夫
 或本歌發句曰乎波夜之爾古麻乎波左佐

イナモ
一放橋
一放橋
一放橋

田ノアセ
志ハ人ノ業ヲ
ルハ田ノアセノ
ヲワナギ置コトク
是ケレバワカ
掛テ志ヲモト

アセハカアセ
ウヘカ
エノ安受乃守
敬爾之ノ守
意ト曰

氣
 安受乃宇敝爾古馬乎都奈伎氏安夜抱可等
 比登麻都古呂乎伊吉爾和我須流
 左和多里能手兒爾伊由伎安比安可故麻我
 安我伎乎波夜美許等登波受伎奴
 安受倍可良古麻乃由胡能須安也波刀文比
 登豆麻古呂乎麻由可西良布母
 佐射禮伊思爾古馬乎波佐世氏已許呂伊多

三之日麻由ハ略
 痛
 痛
 痛

カヤノ列生ハ意
ツケテテ
ハレテテ
立時方ノ奇カ
妹ハナリ又ト
其夫又ト
座ノ奇ニ云リ

アスカ川ノ更掛記
出ルルアスカ川
上ハ安ノ極
ニエテモハ不
安ナルヲ初メタ
アスカ川ハ大和
シ氏コト東奇ナレ
ハ大和ノアスカ川
ヨムトヨシナレバ
ヌタリノ誤ナルハ
サラシテ日礼ニ野
山ノリヲキヤワク
ハヨリホカナクハ
サレトサカシム
中ニテアスカ川
ト云至次ノ奇モ
同

アナスムスガノ人
リト上巻ニガタ
リハハカアリ
アリスハ東奇ナレ
化伊豆ノ地ガヲ
ンテヨレテレ
ハ人カ化伊豆
行テヨルカ

此地名越前モ
レハコトハ東奇ナ
アルカモモ此地名
アノ通アツキモ
ミナトハハカアリ
ニ東モテヨルカ
イヒオシイナト
ネテイ子ノ子
レハハカガワキ

美安我毛布伊毛我伊敵乃安多里可聞
武路我夜乃都留能都追美乃那利奴賀爾古
呂波伊敵杼母伊末太年那又爾
阿須河河泊之多爾其禮留乎之良受思天勢
奈那登布多理左宿而父也思母
安須河河泊世父登之里世波安麻多欲母爲
彌氏已麻思乎世父得四里世波
安乎揚木能波良路可波刀爾奈乎麻都等西

美度波父未受多知度奈良須母
阿知乃須牟須沙能伊利江乃許母理沼乃安
奈伊伎豆加思美受比佐爾指天
奈流世呂爾木都能余須奈須伊等能伎提可
奈思家世呂爾比等佐敵余須母
多由比我多志保彌知和多流伊豆由可母加
奈之伎世呂我和賀利可欲波牟
於志氏伊奈等伊彌波都可彌杼奈美乃保能

卷之三十一
ナミトヨリ甚
カエニアヤカニ
シホフササシテト
ヨメリ
ヒラセウアサキウソ
ク

コテケケクハ
ナクノノ
来リ徒可過
モカ
コハ障与終

伊多夫良思毛與伎曾比登里宿而
阿遲可麻能可多爾左久奈美比良湍爾母比
毛登父毛能可加奈思家乎於吉
麻都我宇良爾佐和惠宇良太知麻比等其等
於毛抱湏奈母呂和賀母抱乃湏毛
安治可麻能可家能水奈刀爾伊流思保乃許
氏多受父毛可伊里氏禰麻父母
伊毛我奴流等許乃安多理爾伊波具父留水

シホ母ノウクト
カケケリウクハ
ルモ去ト教ハ
クシ又公テ
レハ人ヲシケン
イカニシタ
ラハヨケン
ナヤニキ人ノ事
カナシキソノ人
モアレカシイヨ
思ヒノス政ト
コクフ子ハサキ
ナトノ立テ
ノリコキ出ス
ルノモノハワス
ルトワケケリ
コハサキ
ルモ去ト教ハ
クシ又公テ
レハ人ヲシケン
イカニシタ
ラハヨケン

都爾母我毛與伊里氏禰末父母
麻又良我乃許我能和多利乃可良加治乃於
登太可思母奈宿莫敝兒由惠爾
思保夫禰能於可禮婆可奈之左宿都禮婆比
登其等思氣志那乎杼可母思武
奈夜麻思家比登都麻可母與許具布禰能和
須禮婆勢奈那伊夜母比麻須爾
安波受之由加婆乎思家牟麻父良我能許

行ハイハカヨシニ
カメテメテヨ
カメテメテヨ
カメテメテヨ

舟ヲ作ルヘト
トモヨリカタ
メルヲカタメ
カメテメテヨ
カメテメテヨ

川田ノ
由ハ那ノ誤
川田ノ誤
川田ノ誤
川田ノ誤

卷三 白三多斐
本ノ細江トヨメル
所ニヤ

所ノ下ノ
同ノ古ニハ
カメテメテヨ
カメテメテヨ

スニキノ末トワ
ケテウラ野ハ
受ノ佳地ニヤ

妹カメテメテヨ
心シラスホノ
カメテメテヨ
カメテメテヨ

賀巳具布禰爾伎美毛安波奴可毛
才大ホフ舟子ヲ一由後モト儘モ
於保夫禰乎倍由毛登毛由毛可多米提之許
其ノノカハシタカ又他ノ人ヲカ
曾能左刀妣等阿良波左米可母
一真カ金子フクク二丹フ生ノ赤キ
麻可禰布久爾布能麻曾保乃伊呂爾低氏伊
波奈久能未曾安我古布良久波
可奈刀田乎安良我伎麻由美比賀刀禮婆阿
米乎萬刀能須伎美乎等麻刀母
安里蘇夜爾於布流多麻母乃宇知奈婢伎比

一ツナトモツナ付テムモ
カメテメテヨ人ヲロカケメタ
カメテメテヨ

トヤ又ヲラムアツマ待チカ子テ
登里夜宿良牟安乎麻知可禰氏
比多我多能伊蘇乃和可米乃多知美多要和
乎可麻都那毛伎曾毛已余必母
古須氣呂乃宇良布久可是能安騰湏酒香可
奈之家兒呂乎於毛比湏吾左牟
可能古呂等宿受屋奈里奈牟波太須酒伎宇
良野乃夜麻爾都久可多與留母
和伎毛古爾安我古非思奈婆曾和敬可毛加

和伎毛古爾安我古非思奈婆曾和敬可毛加
良野乃夜麻爾都久可多與留母
可能古呂等宿受屋奈里奈牟波太須酒伎宇
奈之家兒呂乎於毛比湏吾左牟
古須氣呂乃宇良布久可是能安騰湏酒香可
乎可麻都那毛伎曾毛已余必母
比多我多能伊蘇乃和可米乃多知美多要和
登里夜宿良牟安乎麻知可禰氏
トヤ又ヲラムアツマ待チカ子テ

萬葉集卷十四

來爾於保世牟已許呂思良愛氏

防人歌

コハ後人ノ如キニ上モ防人ノ哥トキコユル哥
多クアリコレニハカキラス

於伎氏伊可婆伊毛婆摩可奈之母知氏由又
安都佐能由美乃由都可爾母我毛
於又禮為氏古非波又流思母安佐我里能伎
美我由美爾母柰良麻思物能乎

君二首問答

コモ右ノ上モ問答哥アリコノミハアラス

佐伎母理爾多知之安佐氣乃可奈刀低爾手

婆奈禮乎思美奈吉思兒良婆母

安之能葉爾由布宜利多知氏可母我鳴乃左

牟伎由布敝思奈乎波思奴波牟

於能豆麻乎比登乃左刀爾於吉於保保思又

見都都會伎奴流許能美知乃安比太

誓喻歌

コモ右ノ上
壹サニ比セリ

安杼毛敝可阿自又麻夜末乃由豆流波乃布

敷麻留等伎爾可是布可受可母

上ノ答哥リ

上ノ答哥リ
コモ右ノ上
壹サニ比セリ

童人ヲ恋テ
比セル

かみり

緒ヲ官本作
可用
袖中抄ス
ト

安之比奇能夜麻可都良加氣麻之波爾母衣
 可多伎可氣乎於吉夜可良佐武
 乎佐刀奈流波奈多知波奈乎比伎余知氏乎
 良無登須禮村宇良和可羨許曾
 美夜自呂乃緒可敵爾多氏流可保我波奈莫
 佐吉伊低曾禰許米氏思努波武
 奈波之呂乃古奈伎我波奈乎伎奴爾須里奈
 流留麻爾末仁安是可加奈思家

毒ヲモシスル
子

ソムキアトモ
アソトト物
菅ノソカニ腹
トウケタリ

挽歌

コ右ノヨシ
挽歌アラズ旅立時ノ哥

可奈思伊毛乎伊都知由可米等夜麻須氣乃
 曾我比爾宿思又伊麻之夕夜思母
 以前歌詞未得勘知國土山川之名也

萬葉集卷第十四

天明六年五月廿五日荒木田久老神主ノ本ト再校

永井孝直

卷之十四

雙龍塔臨宋梓興

文并林之文

下之思有手平野

射塔

卷之十四

卷之十四

